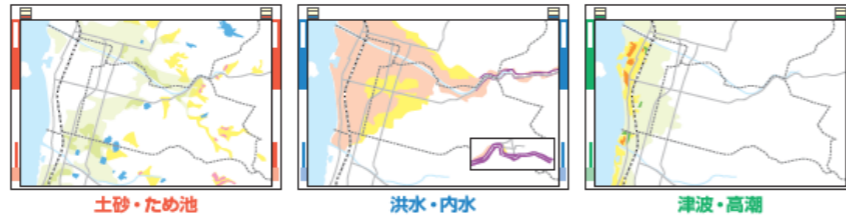


# ハザードマップの見方

## 災害別に表示

ハザードマップは3種類あり、**赤色**…土砂・ため池、**青色**…洪水・内水、**緑色**…津波・高潮を表示しています。洪水・内水氾濫の被害想定がされていない地域や津波・高潮の危険性がない地域は、**青色**や**緑色**のマップはありません。



## 各災害の想定条件

### 土砂災害 (土砂災害警戒区域 / 土砂災害特別警戒区域)

土砂災害防止法に基づき、愛媛県が指定している警戒区域を、土砂災害の種別ごとの範囲を示しています。「土砂災害警戒区域 (イエローゾーン)」は、急傾斜地の崩壊などが発生した場合に、住民等の生命や身体に危険があると認められる区域で、「土砂災害特別警戒区域 (レッドゾーン)」は、建物に損壊が生じ、住民等の生命や身体に著しい危険があると認められる区域です。

### ため池氾濫 (防災重点ため池 / ため池浸水想定区域)

299箇所の防災重点ため池が、満水時に決壊した場合などを想定して作成した浸水想定区域を重ね合わせ、その範囲と最大浸水深を示しています。  
※ため池ごとの浸水深は、「ため池ハザードマップ」をご覧ください。

### 河川洪水 (洪水浸水想定区域 / 最大浸水深)

水防法に基づき、河川管理者が公表している想定最大規模降雨 (1000年に1回程度) の洪水浸水想定区域を重ね合わせ、その範囲と最大浸水深を示しています。

河川名	重信川	石手川	小野川	立岩川
河川管理者	国	国・愛媛県	愛媛県	愛媛県
想定している24時間総雨量	626mm	705mm	754mm	769mm

#### [凡例説明] 家屋倒壊等氾濫想定区域

想定最大規模降雨により、付近の堤防が決壊した場合に、一般的な建築物が倒壊・流出する等の危険性が高い区域を示します。氾濫流によるものと河岸侵食によるものがあります。

- ・家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流) …洪水氾濫流により、木造家屋が流出・倒壊するおそれがある範囲
- ・家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食) …洪水時の河岸侵食により、家屋が流出・倒壊するおそれがある範囲

※河川ごとの詳しい浸水深・浸水継続時間は、「まつやま洪水ハザードマップ」をご覧ください。

### 内水氾濫 (内水浸水想定区域 / 最大浸水深)

総雨量299mm、時間最大雨量83.5mmの大雨を想定して作成している内水氾濫浸水想定区域の範囲と最大浸水深を示しています。

※詳しい浸水深は、「まつやま内水ハザードマップ」をご覧ください。

### 津波災害 (津波災害警戒区域 / 最大浸水深 (基準水位))

津波防災地域づくりに関する法律に基づき、愛媛県が指定している津波災害警戒区域の範囲と基準水位を示しています。

### 高潮災害 (高潮浸水想定区域)

水防法に基づき、愛媛県が公表している想定し得る最大規模の高潮による浸水想定区域の範囲を示しています。

※詳しい浸水深・浸水継続時間は、「まつやま高潮ハザードマップ」をご覧ください。

#### ● 既往最大の台風を想定

- ・中心気圧 900hPa (室戸台風相当)
- ・半径、移動速度 最大旋風半径75km\* (伊勢湾台風相当)  
移動速度75km/h (伊勢湾台風相当)

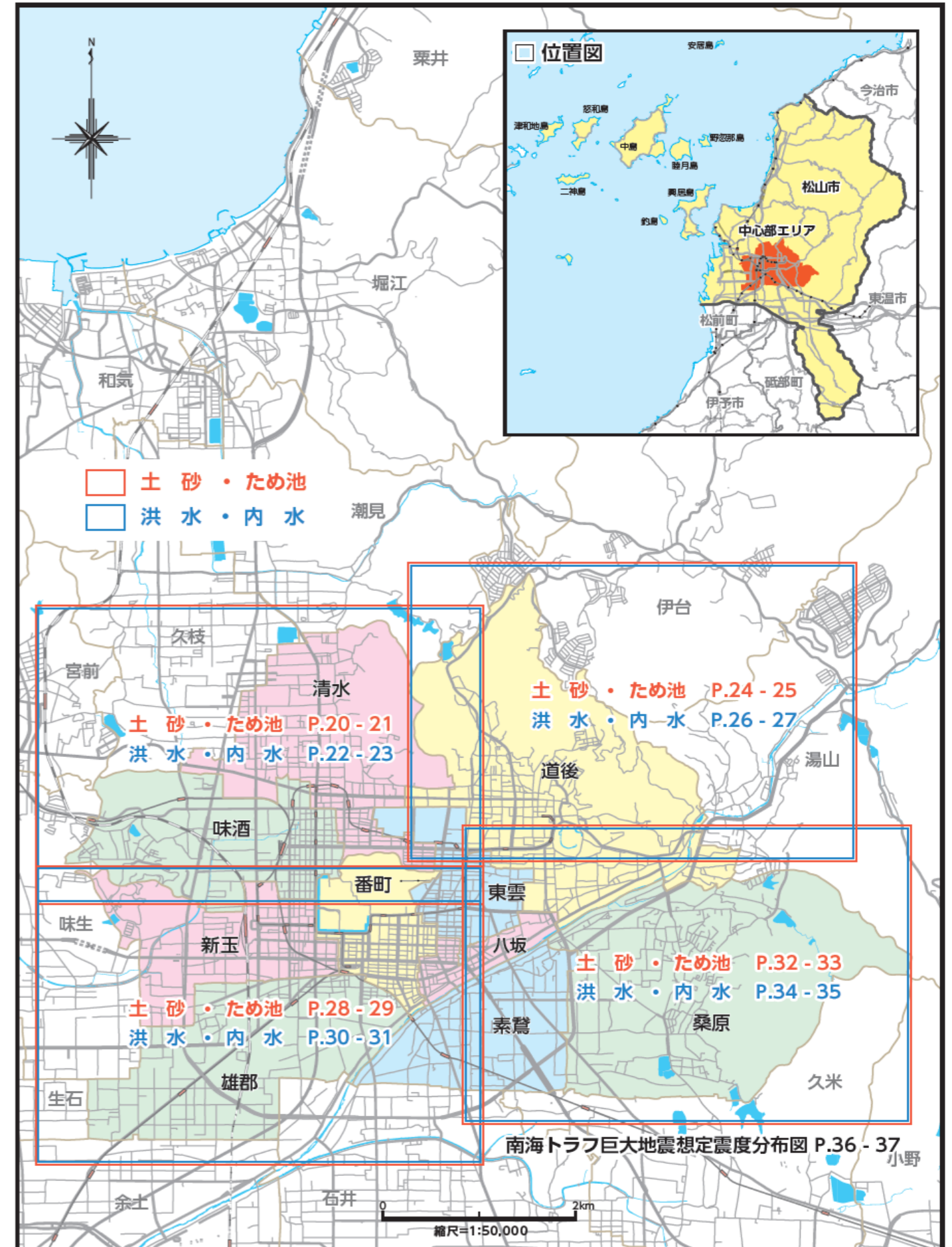
※最大旋風半径とは、台風の中心から台風の周辺で速度が最大となる地点までの距離

⚠ それぞれ、現在の知見を基に設定していますが、想定以上の災害が発生する可能性もあります。

ハザードマップの作成にあたって使用した地図データは、国土地理院発行の数値地図 (国土基本情報) の最新データですが、経年変化によって現状と一致しない箇所が発生しておりますのでご了承ください。土砂災害などのハザード情報については、あくまでおおよその位置を確認する参考図であり、警戒区域等の境界や範囲などを明示するものではありません。また、避難所などの防災情報は令和4年1月現在のものです、今後変更になる可能性がありますのでご注意ください。本誌の表紙、啓発記事及び地図については松山市の承諾なしに複製、転載することはご遠慮ください。

## 索引図

[番町・東雲・八坂・素鷲・雄郡・新玉・味酒・清水・桑原・道後]



**Check!** Web版防災マップで確認

松山市防災ポータルには、Web版の防災マップを掲載しています。災害の危険性をより詳しく確認することができます。

- ①「松山市防災ポータル」にアクセス
- ②「松山市Web版防災マップ」をクリック
- ③確認したい災害リスクを選択

<p>中心部エリア</p> <p><b>20</b></p> <p>土砂・ため池</p>	<p>指定緊急避難場所 ※</p> <p>指定避難場所 ※</p> <p>福祉避難所</p>	<p>市役所 支所・出張所</p> <p>消防署 支署・出張所</p> <p>消防団 ポンプ設置所</p>	<p>警察署 交番・駐在所</p> <p>救急医療機関</p> <p>防災行政無線 (広報サイレン)</p>	<p>ヘリコプター 緊急時離着陸場</p> <p>地下街・地下横断道 アンダーパス</p> <p>公衆電話 (屋外)</p>	<p>緊急輸送道路</p> <p>主要避難路</p> <p>消防団 交差点名</p>	<p>国道</p> <p>県道</p> <p>銀行・信金</p> <p>郵便局</p> <p>神社</p> <p>寺院</p>	<p>雨量計</p>	<p>防災重点ため池</p> <p>決壊した場合、人家等が浸水するおそれのあるため池</p>	<p>中心部エリア</p> <p><b>21</b></p> <p>土砂・ため池</p>
--	--	---	--	--	--	---	------------	--	--

《土砂災害警戒区域・特別警戒区域》

警戒区域 (急傾斜地)	特別警戒区域 (急傾斜地)
警戒区域 (土石流)	特別警戒区域 (土石流)
警戒区域 (地すべり) (該当無し)	

《防災重点ため池/ため池浸水想定区域》

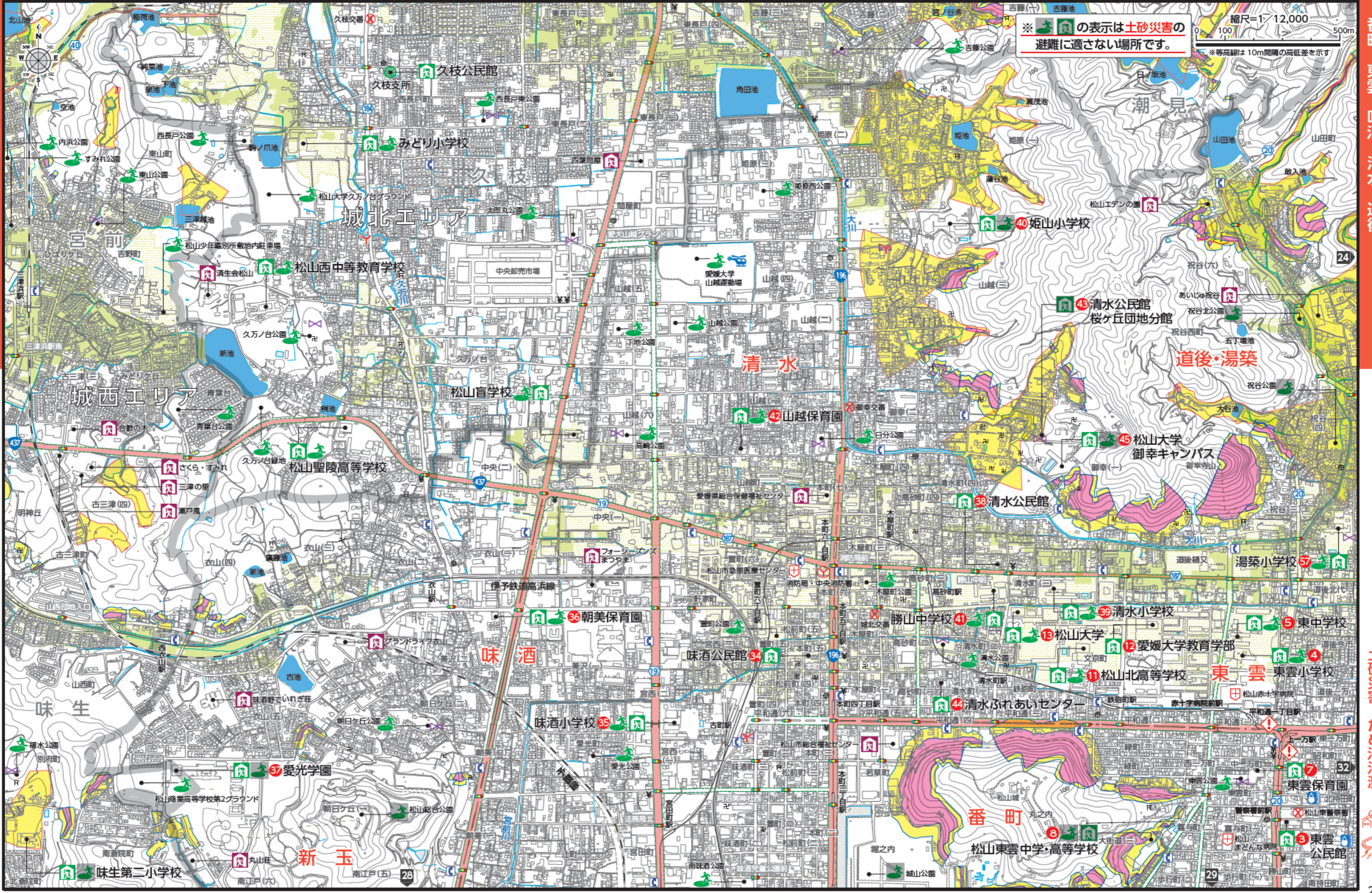
0.5m以上
0.5m未満

※ 等高線は 10m 間隔の高低差を示す

※ の表示は土砂災害の避難に適さない場所です。

縮尺=1/12,000

0 100 500m

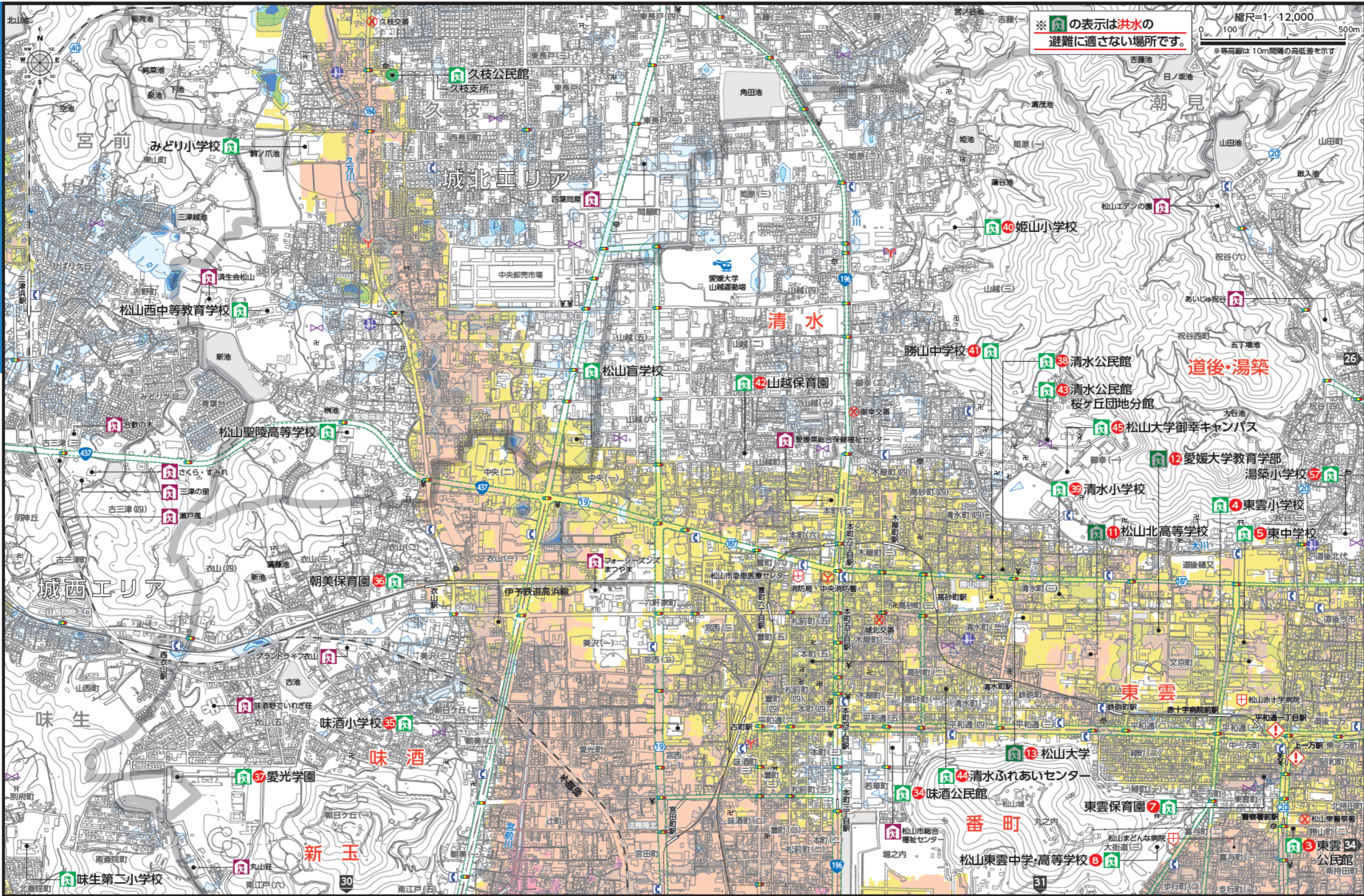


新玉・味酒・清水

番町・東雲・味酒・清水・道後

土砂災害・ため池氾濫

土砂災害・ため池氾濫

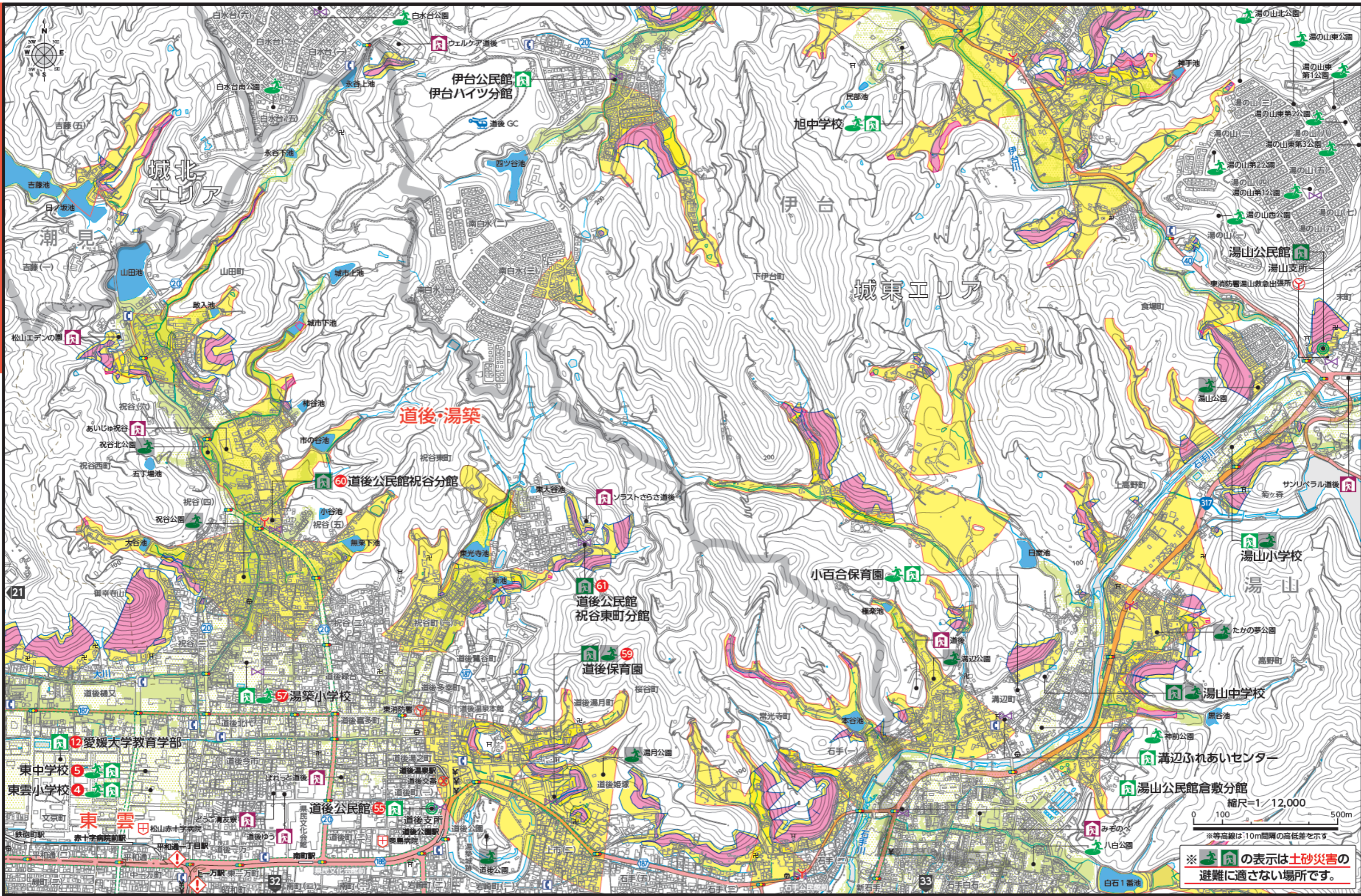


※**家の表示は洪水の避難に適さない場所です。**

<b>中心部エリア</b> <b>24</b> 土砂・ため池	指定緊急避難場所 ※ 指定避難所 ※ 福祉避難所	市役所 支所・出張所 消防署 支署・出張所 消防団 ポンプ設置所	警察署 交番・駐在所 救急医療機関 防災行政無線 (広報サイレン)	ヘルコプター 緊急時離着陸場 地下街・地下横断道 アンダーパス 公衆電話 (屋外)	緊急輸送道路 主要避難路 消防団 交差点名	国道 県道 銀行・信金 郵便局 神社 寺院	<b>〈土砂災害警戒区域・特別警戒区域〉</b> 警戒区域 (急傾斜地) 警戒区域 (土石流) 警戒区域 (地すべり)	<b>〈防災重点ため池/ため池浸水想定区域〉</b> 防災重点ため池 決壊した場合、人家等が浸水するおそれのあるため池	<b>中心部エリア</b> <b>25</b> 土砂・ため池
--------------------------------------	--------------------------------	--	---	---	-----------------------------	--------------------------------------	--	---	--------------------------------------

東雲・道後

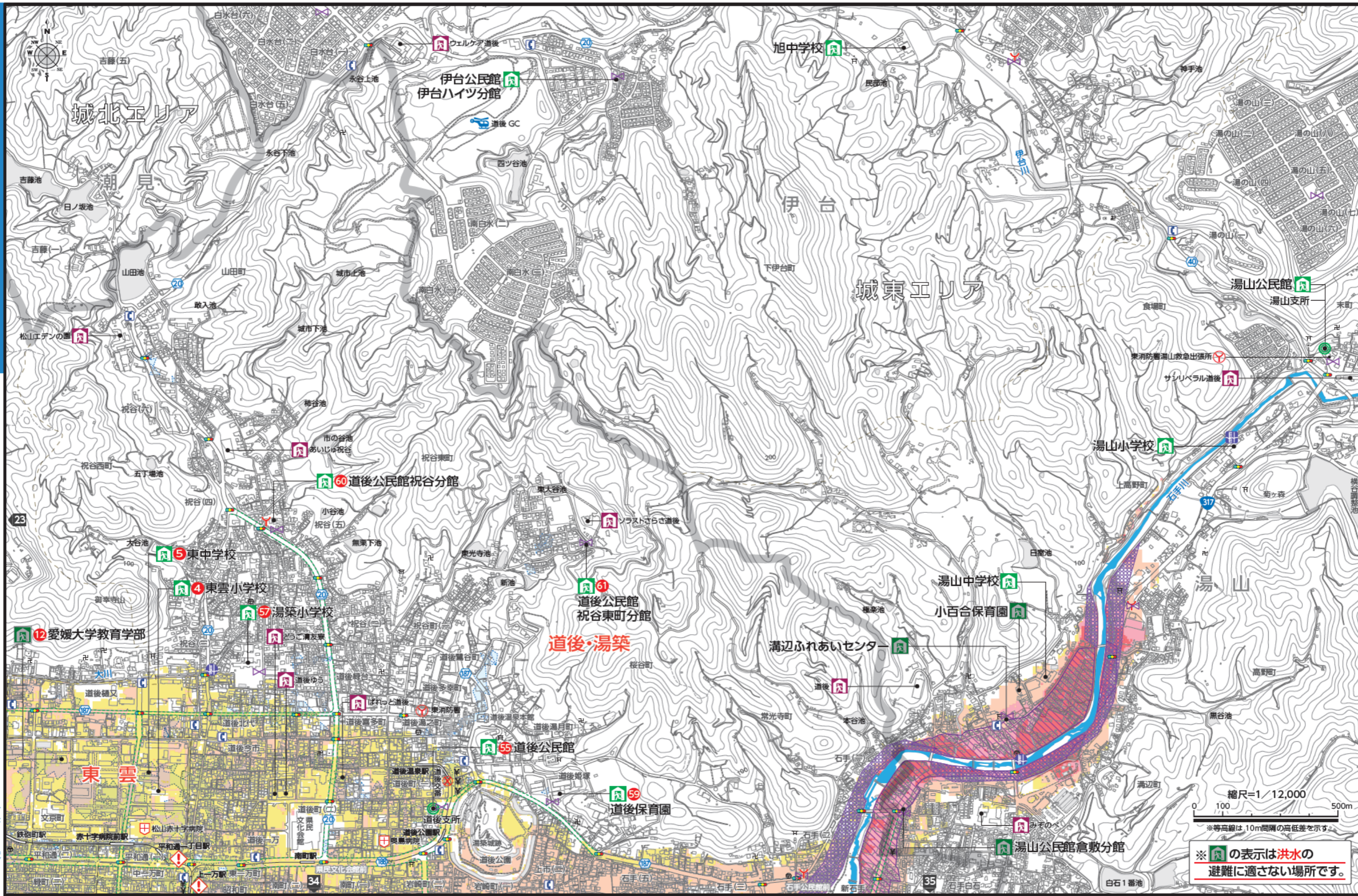
道後



土砂災害・ため池氾濫

土砂災害・ため池氾濫

※ の表示は土砂災害の避難に適さない場所です。



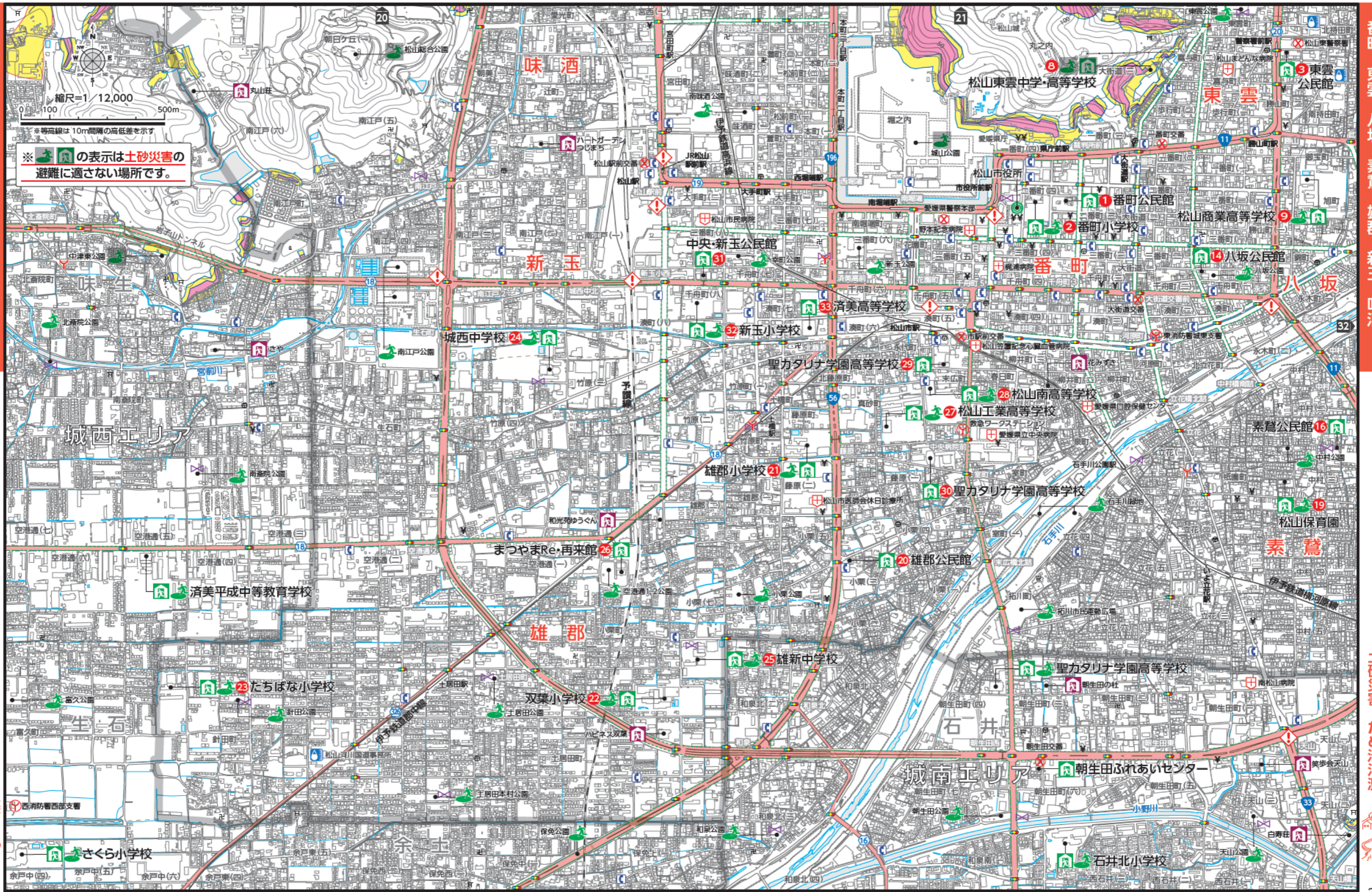
<b>中心部エリア</b> <b>28</b> 土砂・ため池	指定緊急避難場所 ※ 指定避難場所 ※ 福祉避難所	市役所 支所・出張所 消防署 支署・出張所 消防団 ポンプ設置所	警察署 交番・駐在所 救急医療機関 防災行政無線 (広報サイレン)	ヘルコプター 緊急時離着陸場 地下街・地下横断道 アンダーパス 公衆電話 (屋外)	緊急輸送道路 主要避難路 消防団 交差点名	国道 県道 銀行・信金 郵便局 神社 寺院	<b>土砂災害警戒区域・特別警戒区域</b> 警戒区域 (急傾斜地) 警戒区域 (土石流) 警戒区域 (地すべり) (該当無し) 特別警戒区域 (急傾斜地) 特別警戒区域 (土石流) (該当無し)	<b>防災重点ため池/ため池浸水想定区域</b> 防災重点ため池 決壊した場合、人家等が浸水するおそれのあるため池 雨量計	<b>中心部エリア</b> <b>29</b> 土砂・ため池
--------------------------------------	---------------------------------	--	---	---	-----------------------------	--------------------------------------	---	--	--------------------------------------

雄郡・新玉・味酒

番町・東雲・八坂・素鷲・雄郡・新玉・味酒

土砂災害・ため池氾濫

土砂災害・ため池氾濫



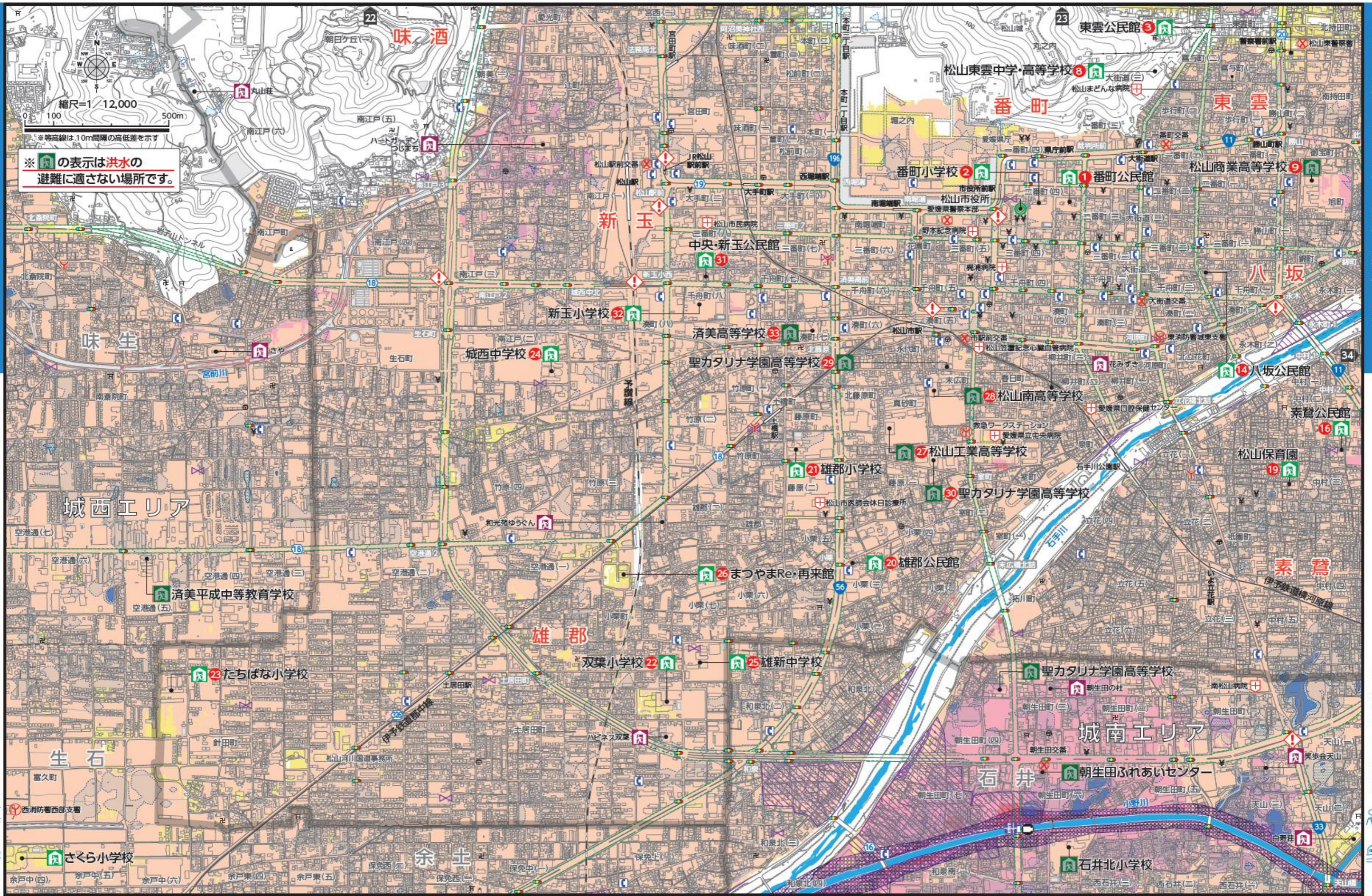
<p>中心部エリア <b>30</b> 洪水・内水</p>	<p>指定避難所※ 福祉避難所 指定緊急避難場所は 28,29ページ参照</p>	<p>市役所 支所・出張所 消防署 支署・出張所 消防団 ポンプ設置所</p>	<p>警察署 交番・駐在所 救急医療機関 防災行政無線 (広報サイレン)</p>	<p>ヘリコプター 緊急時離着陸場 地下街・地下横断道 アンダーパス 公衆電話(屋外)</p>	<p>主要避難路 消防団 交差点名 緊急輸送道路は 28,29ページ参照</p>	<p>国道 県道 銀行・信金 郵便局 神社 寺院</p>	<p>《洪水浸水想定区域/最大浸水深》※重信川・石手川・小野川 5.0m以上 0.5~3.0m 3.0~5.0m 0.5m未満</p>	<p>《内水浸水想定区域/最大浸水深》 0.5m以上 0.3~0.5m 0.3m未満</p>	<p>中心部エリア <b>31</b> 洪水・内水</p>
---------------------------------------	--	---	--	---	--	--	---	--	---------------------------------------

雄郡・新玉・味酒

番町・東雲・八坂・素鷲・雄郡・新玉・味酒

河川洪水・内水氾濫

河川洪水・内水氾濫



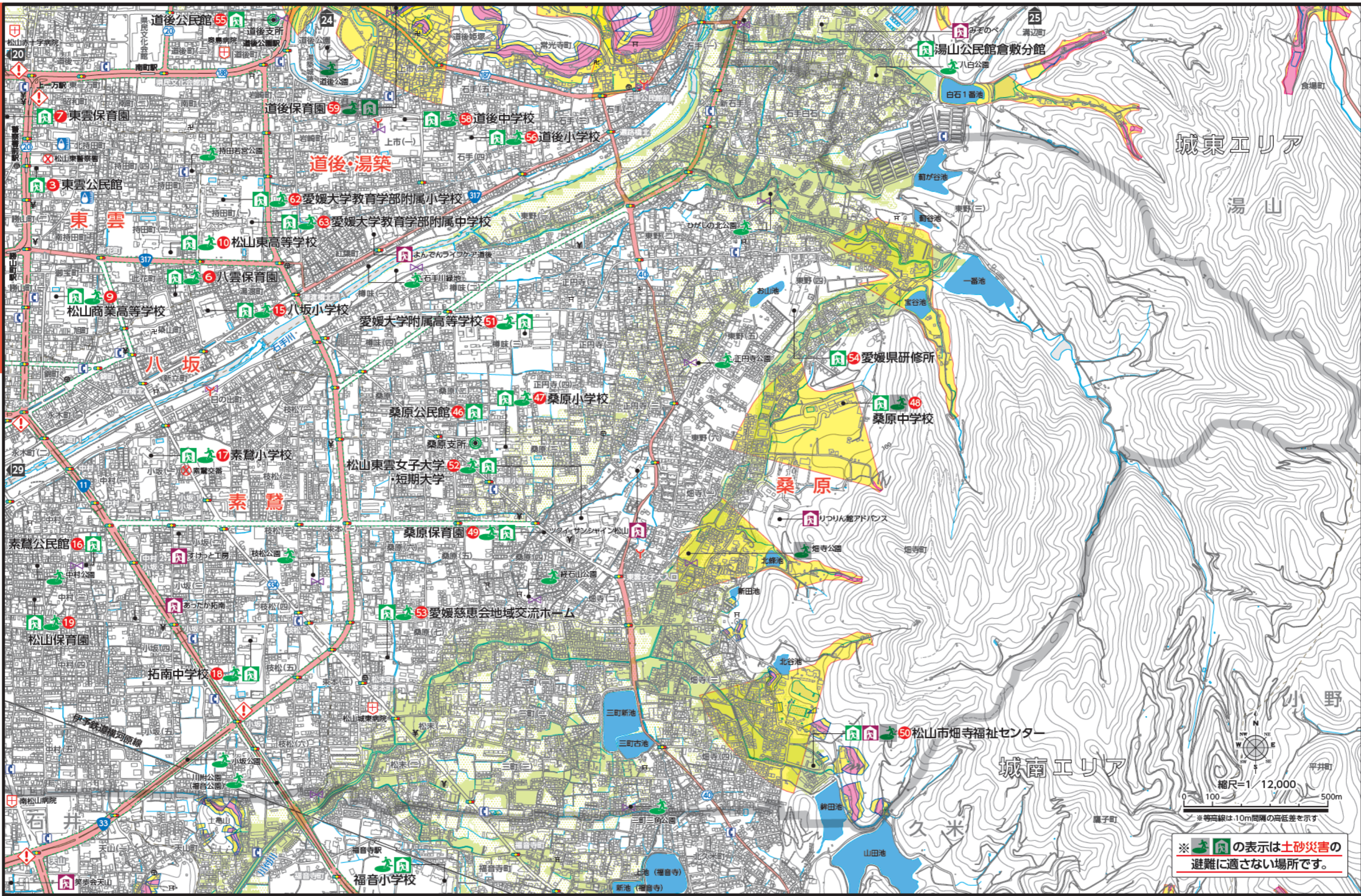
※**緑色の表示は洪水の避難に適さない場所です。**

- 指定緊急避難場所 ※
- 指定避難所 ※
- 福祉避難所
- 市役所 支所・出張所
- 消防署 支署・出張所
- 消防団 ポンプ設置所
- 警察署 交番・駐在所
- 救急医療機関
- 防災行政無線 (広報サイレン)
- ヘリコプター 緊急時離着陸場
- 地下街・地下横断道 アンダーパス
- 公共電話 (屋外)
- 緊急輸送道路
- 主要避難路
- 消防団 交差点名
- 国道
- 県道
- 銀行・信金
- 郵便局
- 神社
- 寺院

- 〈土砂災害警戒区域・特別警戒区域〉
- 警戒区域 (急傾斜地)
  - 警戒区域 (土石流)
  - 警戒区域 (地すべり) (該当無し)
  - 特別警戒区域 (急傾斜地)
  - 特別警戒区域 (土石流)

- 〈防災重点ため池/ため池浸水想定区域〉
- 防災重点ため池
  - 0.5m以上
  - 0.5m未満
- 決壊した場合、人家等が浸水するおそれのあるため池

雨量計



※ 緑色の表示は土砂災害の避難に適さない場所です。

東雲・八坂・素鷲・桑原・道後

桑原・道後

土砂災害・ため池氾濫

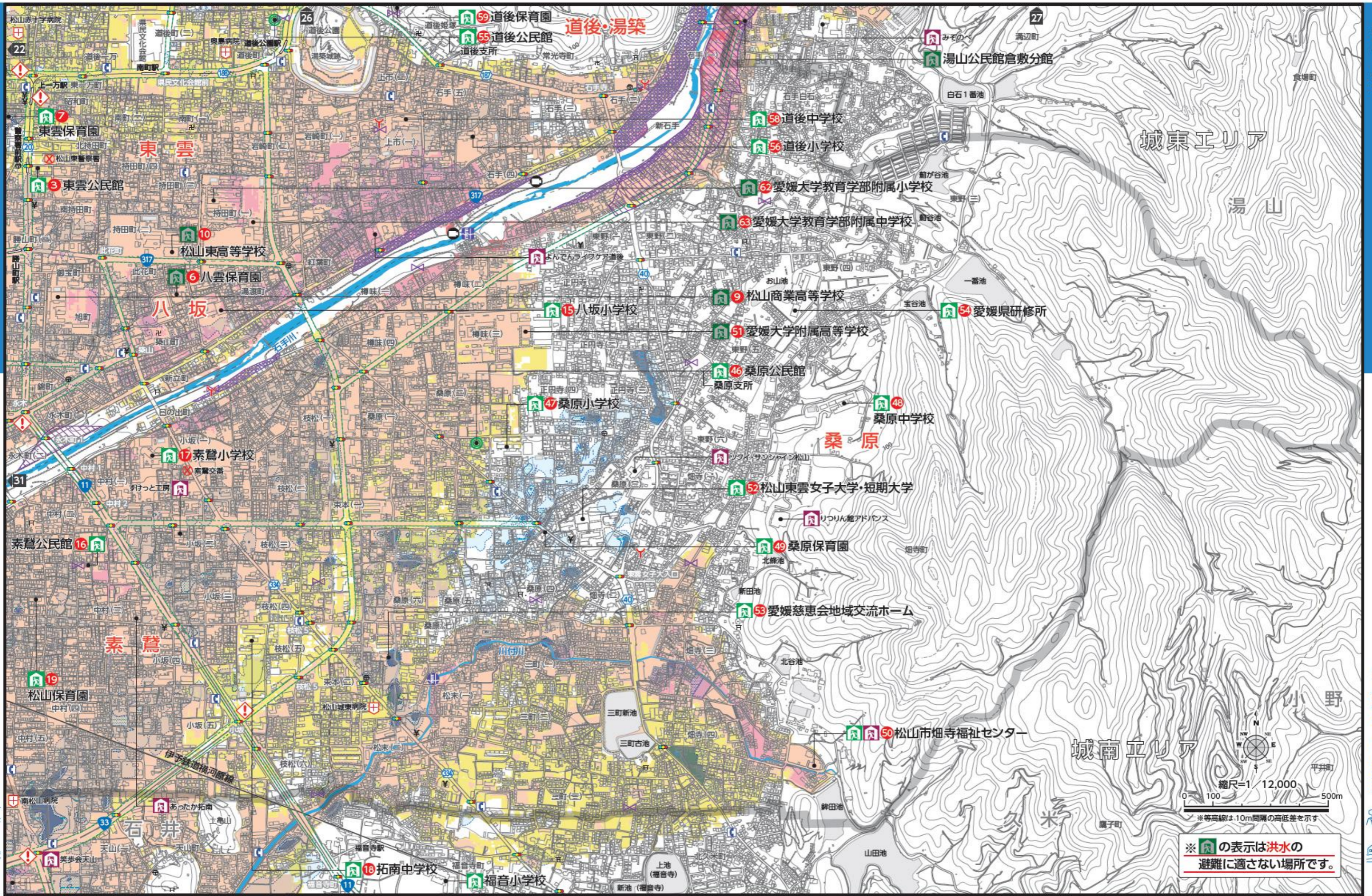
土砂災害・ため池氾濫



<p>中心部エリア</p> <p><b>34</b></p> <p>洪水・内水</p>	<p>指定避難所※</p> <p>福祉避難所</p> <p>指定緊急避難場所は32.33ページ参照</p>	<p>市役所 支所・出張所</p> <p>消防署 支署・出張所</p> <p>消防団 ポンプ設置所</p>	<p>警察署 交番・駐在所</p> <p>救急医療機関</p> <p>防災行政無線 (広報サイレン)</p>	<p>ヘリコプター 緊急時離着陸場</p> <p>地下街・地下横断道 アンダーパス</p> <p>公共電話 (屋外)</p>	<p>主要避難路</p> <p>消防団 交差点名</p> <p>緊急輸送道路は32.33ページ参照</p>	<p>国道</p> <p>県道</p> <p>銀行・信金</p> <p>郵便局</p> <p>神社</p> <p>寺院</p>	<p>洪水浸水想定区域/最大浸水深 ※石手川・小野川</p> <p>5.0m以上</p> <p>0.5~3.0m</p> <p>3.0~5.0m</p> <p>0.5m未満</p> <p>家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)</p> <p>家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸浸食)</p>	<p>通常水位計</p> <p>危機管理型水位計</p> <p>ライブカメラ</p>	<p>(内水浸水想定区域/最大浸水深)</p> <p>0.5m以上</p> <p>0.3~0.5m</p> <p>0.3m未満</p>	<p>中心部エリア</p> <p><b>35</b></p> <p>洪水・内水</p>
---	---	---	--	--	---	---	---	--	---	---

東雲・八坂・素鷲・桑原・道後

桑原・道後



河川洪水・内水氾濫

河川洪水・内水氾濫

**【震度7】**

- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

**【震度6強】**

- はわないと動くことができず、飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多い。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多い。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

**【震度6弱】**

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、互が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

**【震度5強】**

- 物につかまらなさと歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが多い。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

**【震度5弱】**

- 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

